

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	山浦民謡ナンバ踊り普及継承事業
事業主体 (連絡先)	山浦民謡踊り保存連盟 長野県茅野市米沢 吉田吟星 TEL0266-72-6803
事業区分	教育文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	828,656 円 (うち支援金: 621,000 円)

事業内容

★かんでん蔵前の広場で7月9、10日に開催された茅野村祭りでは、やぐらを作り提灯をつるして踊りました。この村祭りでは、ギターリストの高橋淳さんの若者たちのグループと一緒に村祭りイベントに参加し、本部・会員や村祭りに来た人達、保存会の人達で夜の踊りにもぎやかでした、外国の人達も参加して日本の盆踊りを楽しんでいました。

自然文化園の開催は文化園に来た人たちが昼間は長野県の山の日の催しに参加し、夜は山浦踊りに参加して、地域の人や保存会の人、観光客でにぎわった。

どちらの盆踊りも生の三味線演奏・生の唄で山浦民謡12曲を踊って歌って弾いて活気にあふれてとても好評でした。

★毎月18日の夜かんでん蔵で踊り・唄・三味線の練習をしています。

★毎月第2木曜日に踊りの練習をしています。

★チラシ・ポスターを茅野市・原村・富士見の公民館や支所に配りました。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①7月9・10日の茅野村祭りというかんでん蔵のイベントに参加することで若者たちとの交流・協力があり老若男女の区別なく踊りや歌と一緒に楽しむことができた。
- ②茅野村祭りのイベントに参加したので昨年より参加者が増えた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

★来年もこのような寒天蔵のイベントに合わせてイベントに参加することで大勢の人に参加してもらい、山浦民謡ナンバ踊りを知ってもらう。

★小学校・中学校を訪問したが参加者は効果はないので、学芸会や音楽会などへ参加をして知ってもらう方法なども考えている。



【かんでん蔵盆踊り】

【目標・ねらい】

- ① 若者たちも踊ってみると楽しいという声を聴いたので、まず踊りに来てもらうその機会を作る。
- ② 盆踊りの参加者を多くする
- ③
- ④

※自己評価【 B 】

【理由】昨年よりも活気が出てきて、人数も増えたがさらに多くの人達に参加してもらいたい。

(別記様式第12号) (第3の8関係)

★盆踊りは夜行うので、高齢者は夜は無理があるのが昼間の市民館の発表会には盛況であるので
そちらも力を入れていきたい。

★若者グループへの交流会をしたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある